

## 産研安全講習会「安全に研究を行うために」

松崎 剛<sup>1</sup> 村上 洋輔<sup>2</sup>

<sup>1,2</sup>計測班 分析・データ処理係

### 開催日程

日 時: 令和元年 5月 15 日 13:15~15:15

場 所: 産業科学研究所 管理棟 講堂

### 概 要

産業科学研究所では、新年度にあたり当研究所に入ってきた新入学生・研究員、新入教職員の研究所内における安全な研究環境を作りあげるために、技術室が中心となり安全講習会を開催している。この講習会では、ガスボンベや液体窒素、工具の扱い方からネットワーク接続のルールなど、産業科学研究所で研究活動を行う上で一般的に必要とされる知識を身につけて頂くことを目標としている。

### 内 容

技術室メンバーの業務に基づき、6つのテーマでそれぞれ 15 分の講習を行った。また、大阪大学全体を見渡した視点での安全衛生への知識を深めるため、安全衛生管理部の富原様にご講演をいただいた。参加者は 54 名だった。発表スライドを技術室ホームページにて公開している。

(<http://www.sanken.osaka-u.ac.jp/labs/tew/anzenkousyu.html>)



#### プログラム

- 安全衛生管理委員会委員長 挨拶 谷口 正輝
- 阪大の安全衛生管理 富原 直子(大阪大学 安全衛生管理部)
- 研究における諸注意 羽子岡 仁志(技術室)
- 産研ネットワーク利用上の注意事項と薬品登録 相原 千尋(技術室)
- ガスの安全な取り扱いと登録 松崎 剛(技術室)
- 電気の取り扱い 古川 和弥(技術室)
- 工作機械・工具を安全に使用するために 松下 雄貴(技術室)
- ガラスの取り扱いでケガをしないために 松川 博昭(技術室)

本年度の安全講習会においては、留学生やインキュベーション棟の企業の方を含め、多くの方々にご参加いただいた。この前年、当研究所は大阪府北部地震や台風 21 号によって大きな被害を受けた。防災には全学的な視点とともに個々人の備えや心がけも重要であるため、防災について安全講習会のテーマのひとつとして取り上げることが今後の検討課題である。



安全衛生管理委員会委員長による挨拶